

事務事業名	成年後見支援センター運営事業(一般会計)		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	長寿支援課	H29係等名	地域包括ケア係	H28担当課等名	長寿支援課			
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	成年後見制度の利用を必要とする人			指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	相談・支援を行い、成年後見制度の適用に結び付ける			対象指標	要介護、要支援認定者のうち認知症と判定された人の数(自立度Ⅱ以上)		3681
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	成年後見支援センターでの相談件数		850	929	850	1135	
	定性目標							
事業概要	<p>成年後見制度の利用を促進するため、成年後見支援センターを設置(H25/7/1)し、運営する。センターは、成年後見制度の利用についての相談対応、成年後見制度利用の啓発及び周知、法人後見の受任、成年後見制度に関わる機関、団体のネットワークの構築等の業務を行う。センターは、飯田下伊那圏域を単位として設置することが想定されており、当市では定住自立圏の枠組みを利用して、下伊那郡内の全町村が事業に参加することとした。(人口割にて運営費を市町村で負担)センターの運営は、飯田市社会福祉協議会へ業務委託。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	<p>成年後見制度の利用についての相談対応、成年後見制度利用の啓発及び周知、法人後見の受任、成年後見制度に関わる機関、団体のネットワークの構築等の業務を行う。また、必要に応じて、センターが法人として後見業務を行う。</p> <p>新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まる中で、地域支援事業の任意事業の見直しがあり、一般会計の事業となった。</p>			<p>1 センターに配置する人員数 2 (1)センターでの相談件数 (2) (1)のうち飯田市民の相談件数</p>		<p>1 3人 2 (1) 1,135件 (2) 769件</p>		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		18,000	18,000	18,000	0	(そ)成年後見支援センター町村負担金		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		6,766	6,746	6,746				
一般財源		11,234	11,254	11,254				
人件費計(千円)②		358	0	358	0			
正規職員所要時間		100		100				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		18,358	18,000	18,358	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成25年7月1日にいいだ成年後見支援センターを設置。飯田市社会福祉協議会へ業務委託して運営を開始した。委託に当たって市より職員1名を派遣。(公益法人派遣法)経費は、定住自立圏の枠組により加盟市町村が人口割で負担することとした。							
改革改善の考え方	①問題点	①定住自立圏の枠組によって設立しているが、自治体により、センターの相談実績に偏りがある。 ②市町村の経費負担割合について、開設一年経過後に検討、協議することとしている。						
	②改革提案	①設立後約4年経過するが、引き続き制度と機関について郡市民への周知啓発活動を積み重ねる。 ②H26広域連合会議にて経費負担は恒久的に市町村人口割とすることと決定。						